

平成 31 年 3 月 14 日  
J A バンク 新潟県信連

## J A バンク 新潟における担い手支援策について

J A バンク 新潟では、J A 自己改革で掲げる 3 つの基本目標（農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化）を具体的に実現していくために、2016 年度から 2018 年度の 3 年間にわたる担い手向け支援パッケージとして、「にいがた農業応援プログラム」を展開しているところです。このプログラムは以下の 3 本を柱とし、担い手向け直接支援にかかる事業規模を約 282 億円（助成額 15.7 億円）として実施しております。

2019 年度においては、施策の一つである「にいがた農業応援ファンド」のメニューとして、新たに『園芸生産拡大支援事業』を創設するとともに、『新規・親元就農応援事業（旧 親元就農応援事業）』を拡充いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

また、担い手の金融負担の更なる軽減を図り、資金需要に一層応えていくため、「担い手支援資金（愛称：アグリ V）」の融資取扱枠を増額する等、担い手向け金融支援策の拡充を図りましたので、併せてお知らせいたします。

今後も、これらの支援策を活用しながら、J A バンク 新潟として、担い手へのより踏み込んだ支援を積極的に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. 「にいがた農業応援プログラム」で掲げる 3 本の柱

- (1) 「にいがた農業応援ファンド」の創設
- (2) 担い手向け金融支援の拡充
- (3) プログラム推進・支援体制の構築

#### 2. 2019 年度「にいがた農業応援プログラム」の展開について

##### (1) 「にいがた農業応援ファンド」の創設・拡充

##### ① 「園芸生産拡大支援事業」の創設（2019 年度助成枠 50 百万円）

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手等への踏み込んだ支援を行うことにより、農業者等による園芸生産拡大に向けた取組みを後押しします。

#### ○ 事業内容

| 事業名                | 助成対象          | 助成枠              | 助成内容  |
|--------------------|---------------|------------------|---|
| 園芸生産<br>拡大支援<br>事業 | 担い手           | 40 百万円<br>(信連拠出) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成する。</li> <li>・助成率 30%、1 件当たり上限 30 万円。</li> <li>・助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目等を考慮し、選定する。</li> </ul>                                    |
|                    | J A<br>(産地向け) | 10 百万円<br>(全農拠出) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模園芸産地の育成による園芸生産の拡大に資する費用の一部を助成する。</li> <li>・本事業は、新潟県が実施する大規模園芸産地育成事業に取り組む JA とする。</li> <li>・助成額は、1JA 当たり上限 250 万円とする。</li> <li>・助成枠を上回る申請があった場合、産地規模や戦略品目等を考慮し、選定する。</li> </ul> |

②「新規・親元就農応援事業」の拡充（2019年度助成枠 20 百万円）

2016 年度より継続してきた『親元就農応援事業』を、後継者への事業承継および新規就農の促進と定着に向けた後押しに繋げ、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的に、名称を『新規・親元就農応援事業』に変更して、①後継者を受け入れる親元農業者に加えて、②新たに就農する農業者にも助成対象を拡充します。（※助成額を上回る申請があった場合、申請者数で助成額を按分します。）

3. 担い手向け金融支援の拡充

「担い手支援資金（愛称：アグリV）」について商品性の見直しを行い、一般枠の融資取扱枠を 22 億円（現行対比+9 億円）に拡充して、農業と地域を支える皆様をより一層力強くサポートします。

○ 商品内容

| 項目               | 一般枠  | 農地取得枠                        |
|------------------|--|------------------------------|
| 融資対象者            | JA が担い手と認定した組合員等   |                              |
| 取扱期間             | 2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで   |                              |
| 融資枠              | 22 億円  | 3 億円                         |
| 資金用途             | 設備資金、中・長期運転資金  | 農地取得資金、借地料等支払                |
| 融資限度額            | 2,000 万円   | 2,000 万円                     |
| 融資期間             | 1 年以上 10 年以内<br>(うち据置 1 年以内)   | 1 年以上 20 年以内<br>(うち据置 2 年以内) |
| 返済方法             | 元金均等年賦返済<br>返済日：任意の特定月の 20 日   |                              |
| 基準金利             | 借入後 3 年間：年 1.75%<br>借入 4 年目以降：年 1.68%  |                              |
| 保証料率             | 年 0.32% または 年 0.23%  |                              |
| 補給・助成率           | 年 1.57%<br>※融資金額が 100 万円以上で、JA バンク利子補給の対象となる場合   |                              |
| 実質金利<br>(保証料込)   | 借入後 3 年間：年 0.5%<br>借入 4 年目以降：年 2.0% または 年 1.91%<br>※融資金額が 100 万円以上で、JA バンク利子補給の対象となる場合 |                              |
| 利子補給・<br>保証料助成期間 | 借入日から 3 年間   |                              |

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くの JA 窓口までお問い合わせください。

※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。

※受付額が年間融資枠に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

※JA 店頭にて返済額の試算を承っております。

※返済条件を変更される際は、JA 所定の手数料をいただく場合がございます。

<添付資料：「JA バンク新潟における担い手支援策」について>

以上

<本件に関するお問合せ先>

JA バンク新潟県信連 農業部

担当：中島、木下、田中 TEL：025-230-2151

耕そう、大地と地域の未来。

JA バンク 新潟

# JAバンク新潟における 担い手支援策について

---

2019年3月



# 担い手支援に向けた主な取組み

JAバンク新潟では、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の実現に向けて、にいがた農業応援プログラムをはじめとした総合的な支援を行っております。

## I にいがた農業応援プログラム

～ 2016年度から2018年度の取組み内容～

## II にいがた農業応援プログラム

～2019年度取組み内容～

1. にいがた農業応援ファンド
2. 担い手向け金融支援

## III 商談会の開催

# I にいがた農業応援プログラム

---

～ 2016年度から2018年度の実施内容～

# I にいがた農業応援プログラム～2016年度から2018年度の取組み内容～

～事業規模280億円・助成額14.4億円※(2016～2018年度)～

農業者の所得増大と持続可能な農業経営の実現のため、農業生産の拡大、加工・流通・販売の促進、農業を通じた地域の活性化等の県内担い手の取組みに対する助成、金融負担軽減など、JAグループ新潟が連携し、総合的な支援を実施するもの

※取組最終年度となる2018年度において「にいがた農業応援ファンド」と担い手向け金融支援について更なる拡充を図り、3年間の事業規模は280億円から282億円に、助成額は14.4億円から15.7億円に拡大して取組んでいます

## 県内担い手の取組み

○農業生産の拡大    ○加工・流通・販売の促進    ○農業を通じた地域の活性化

プログラム1

「にいがた農業応援ファンド」の創設

プログラム2

担い手向け金融支援の拡充

プログラム3

プログラム推進・支援体制の構築

# I にいがた農業応援プログラム～2016年度から2018年度の取組み内容～

## 1. 「にいがた農業応援ファンド」の創設

直面する課題の克服にチャレンジする担い手のあと一歩を応援し、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の実現に寄与することを目的としたファンドを創設し、様々な事業を展開しております(詳細は次頁を参照)。

### (1) 内容

課題克服にチャレンジする担い手に、必要な資金の一部を助成。

### (2) 助成額

2016年度から2018年度の3年間の助成額を、当初の5億円から6億円に拡充。

### (3) 助成対象事業

- ①農業生産の拡大、②加工・流通・販売の促進、
- ③農業を通じた地域の活性化、④親元就農の応援、
- ⑤商談会等による販路拡大(2018年度～)

## 2. 担い手向け金融支援の拡充

### (1) 「担い手支援資金(愛称:アグリ1)」のリニューアル(拡充)

2012年度に創設した「担い手支援資金(愛称:アグリ1)」を、2018年度より「担い手支援資金(愛称:アグリV)」と名称変更のうえ、金利を引き下げて、借入後3年間の実質金利を0.5%(保証料込)、4年日以降は2.0%(保証料込)で提供。

<※単年度融資枠は、従来と同様の16億円。>

### (2) 保証料助成対象資金の継続

これまで実施してきた県農業信用基金協会保証料の助成を、単年度融資取扱枠を74億円にて継続。

- 長期資金:①農業近代化資金 単年度10億円(2018年度より借入全期間<一括前取方式>まで拡充)、②農機具ローン、アグリマイティー資金 単年度54億円(当初3年間)
- 短期資金:スーパーS資金、サポートA、アグリマイティー資金 単年度10億円(当初1年間)

## 3. プログラムの推進・支援体制の構築

### (1) 「JAグループ新潟担い手サポートセンター」の設置

担い手の多様なニーズに総合的に対応するため、中央会・連合会による事業横断的な担い手サポートセンターを設置しました。

### (2) 専門家等の活用による相談支援機能の強化

担い手サポートセンターは、農業の現場に精通した専門家の活用により、担い手の相談支援に必要な体制を確保します。

# I にいがた農業応援プログラム～2016年度から2018年度の取組み内容～

## にいがた農業応援ファンド・概要

事業内容

直面する課題の克服にチャレンジする担い手(個人・法人を問わない)のあと一步を応援するため、農業生産の拡大、農産物の加工・流通・販売の促進および農業を通じた地域活性化に必要な資金の一部を助成しております。

実施期間

2016～2018年度(3年間)

事業規模

約12億円

助成額

6億円(3年間総額)

### 農業生産の拡大

#### ○農機具等の取得応援

・担い手自らの創意工夫による先進的な取組み、または今後地域のモデルとなる取組みにかかる農機具等生産設備の取得費用への助成(本事業は2017年度で終了。)

事業規模 500百万円 ※事業規模は助成率40%として試算  
助成額 200百万円

### 農業を通じた地域の活性化

#### ○「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」推進

・地域ブランド化による差別販売への取組みや、「生涯現役・一生農業運動」の拠点となる農産物直売所への出荷拡大、活性化への取組み等に対する助成

事業規模 420百万円  
助成額 210百万円

・助成率 50%

・1件当たり助成額 上限1百万円

### 農産物の加工・流通・販売の促進

#### ○加工・流通・販売の促進応援

・新商品開発、6次産業化、ネット販売等の販路拡大、およびこれらにかかる研究開発費等への助成

事業規模 160百万円  
助成額 80百万円

・助成率 50%

・1件当たり助成額 上限1百万円

#### ○新規就農応援

・新たに親元に就農する子や孫等を持つ農業者に対する農業経費の助成

事業規模 90百万円  
助成額 90百万円

・1件当たり上限30万円を助成

#### ○商談会等販路拡大の活動支援(2018年度新設)

・商談会等を通じて県産農畜産物の販路拡大に要する費用の助成

事業規模 21百万円、助成額 21百万円(うち国内16百万円、海外5百万円)

・1件当たり助成額(国内)上限20万円  
(海外)上限100万円



# I にいがた農業応援プログラム～2016年度から2018年度の取組み内容～

## にいがた農業応援ファンド・メニュー

### 1. 農機具等の取得応援事業

本事業では、自らの創意工夫による先進的な取組み、または今後の地域のモデルとなる取組みを実践する担い手を支援し、農業者の所得増大、農業生産の拡大につなげることを目的とし、新規分野参入、新技術・新作物導入等にかかる農機具等生産設備の取得費用の一部を助成しております。（※本事業は2017年度で終了。）

### 2. 加工・流通・販売の促進応援事業

本事業では、自ら加工・流通・販売に取り組む担い手を支援し、農業者の所得増大、農業生産の拡大につなげることを目的とし、新商品開発、6次産業化、ネット販売等の販路拡大およびこれらにかかる研究開発費等の一部を助成しております。

### 3. 「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」推進事業

本事業では、「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」に沿った取組みを実践する担い手を支援し、農業者の所得増大、農業生産の拡大と農業を通じた地域の活性化を図ることを目的とし、地域ブランド化による差別販売への取組みや、「生涯現役・一生農業運動」にかかる農産物直売所への出荷拡大、活性化に向けた取組み等に要する費用の一部を助成しております。

### 4. 親元就農応援事業

本事業では、新規就農の促進と定着を図り、もって農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化につなげることを目的とし、生涯にわたり農業に従事する強い意欲を有して新たに親元で就農を開始する子（孫を含む）またはその配偶者を持つ農業者に対し、その営農費用の一部を助成しております。

### 5. 商談会等販路拡大の活動支援事業（2018年度新設）

本事業では、商談会等を通じて県産農畜産物の販路拡大に取り組む担い手等に対し、その取組みに要する費用の一部を助成する。  
※総額21百万円（うち国内16百万円、海外5百万円）

# I にいがた農業応援プログラム～2016年度から2018年度の取組み内容～

## にいがた農業応援ファンド各事業の実績

➤2016年度から2018年度までの3年間の取組実績は、**採択件数1,211件、採択額603百万円**となりました。

(単位:件、千円)

| 事業名                     | 2016年度 |         | 2017年度 |         | 2018年度 |         | 採択件数<br>合計 | 採択額<br>合計 |
|-------------------------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|------------|-----------|
|                         | 採択件数   | 採択額     | 採択件数   | 採択額     | 採択件数   | 採択額     |            |           |
| 農機具等の取得応援               | 134    | 85,117  | 265    | 114,284 | -      | -       | 399        | 199,401   |
| 加工・流通・販売の促進応援           | 34     | 24,025  | 32     | 21,398  | 54     | 28,800  | 120        | 74,223    |
| 「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」推進 | 109    | 69,313  | 136    | 66,076  | 274    | 147,267 | 519        | 282,656   |
| 親元就農応援                  | 22     | 6,600   | 45     | 13,500  | 69     | 20,700  | 136        | 40,800    |
| 商談会等販路拡大の活動支援           | -      | -       | -      | -       | 37     | 6,525   | 37         | 6,525     |
| 合計                      | 299    | 185,055 | 478    | 215,258 | 434    | 203,292 | 1,211      | 603,605   |

### 【ファンド活用事例】

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 加工・流通・販売の促進応援         | イチゴジャム真空包装機導入、柿自動皮むき機導入、Web野菜受発注システム導入 ほか  |
| 「JAグループ新潟 営農・改革プラン」推進 | 養液土耕培養システム導入、玉ねぎ乾燥機導入、枝豆供給ホッパー導入、馬鈴薯植え付け機導入、色彩選別機、果樹園灌水装置導入、菌床洗浄機導入 ほか                               |
| 商談会等販路拡大の活動支援         | フードメッセにいがた、うまさぎっしり新潟・食の大商談会、北信越商談会、アグリフードEXPO、米マッチングフェア、沖縄大交易会、Japanese food “premium” trade fair ほか |

# I にいがた農業応援プログラム～2016年度から2018年度の取組み内容～

## 担い手金融支援対象資金の取扱実績について

### ➤ 長期資金の実行実績

(単位:千円)

|        | 通年(4月～翌3月)累計実績※1 |         |        |           |                |           |
|--------|------------------|---------|--------|-----------|----------------|-----------|
|        | 農業近代化資金          |         | 農機具ローン |           | アグリマイティー資金(証書) |           |
|        | 件数               | 実行金額    | 件数     | 実行金額      | 件数             | 実行金額      |
| 2016年度 | 62件              | 473,770 | 1,232件 | 2,744,110 | 488件           | 2,212,057 |
| 2017年度 | 106件             | 755,440 | 1,336件 | 3,130,650 | 707件           | 2,903,885 |
| 2018年度 | 100件             | 869,160 | 1,034件 | 2,440,070 | 601件           | 2,528,468 |

(単位:千円)

|        | 通年(4月～翌3月)累計実績※1 |           |               |         |
|--------|------------------|-----------|---------------|---------|
|        | アグリV(一般枠)※2      |           | アグリV(農地取得枠)※2 |         |
|        | 件数               | 実行実績      | 件数            | 実行実績    |
| 2016年度 | 333件             | 1,050,890 | 72件           | 250,100 |
| 2017年度 | 301件             | 989,670   | 60件           | 206,240 |
| 2018年度 | 350件             | 1,274,070 | 46件           | 130,950 |

※1 2018年度は、2019年1月末時点の実績値

※2 2016・2017年度は、「アグリ1」実績値

### ➤ 短期資金の残高実績

(単位:千円)

|        | 3月末残高※1 |         |       |         |                |         |
|--------|---------|---------|-------|---------|----------------|---------|
|        | スーパーS資金 |         | サポートA |         | アグリマイティー資金(手形) |         |
|        | 件数      | 残高      | 件数    | 残高      | 件数             | 残高      |
| 2016年度 | 32件     | 128,958 | 154件  | 439,243 | 47件            | 312,454 |
| 2017年度 | 34件     | 124,771 | 164件  | 532,784 | 73件            | 216,957 |
| 2018年度 | 35件     | 147,422 | 181件  | 607,271 | 44件            | 130,286 |

# Ⅱ にいがた農業応援プログラム

## ～2019年度取組み内容～

「にいがた農業応援ファンド」のメニューとして、新たに『園芸生産拡大支援事業』を創設し、『新規・親元就農応援事業』を拡充しました。

また、担い手向け金融支援策として「担い手支援資金（愛称：アグリV）」の融資取扱枠を増額しました。

以上のとおり取組みを強化し、担い手支援について更に積極的に取り組んでいきます。

## Ⅱ にいがた農業応援プログラム～2019年度取組み内容～

### にいがた農業応援ファンドの創設・拡充

#### 1. 「園芸生産拡大支援事業」の創設(2019年度助成枠50百万円)

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手等への踏み込んだ支援を行うことにより、農業者等による園芸生産拡大に向けた取組みを後押しします。

#### 2. 「新規・親元就農応援事業」の拡充(2019年度助成枠20百万円)

2016年度より継続してきた「親元就農応援事業」について、後継者への事業承継および新規就農の促進と定着に向けた後押しに繋げることを目的に、名称を「新規・親元就農応援事業」に変更して助成対象を拡充します。

#### 3. 「商談会等販路拡大の活動支援事業」の継続(2019年度助成枠10百万円)

2018年度より実施してきた国内および海外の商談会への出展等にかかる費用の助成を、2019年度においても継続して行い、農業者等による県産農畜産物等の販路拡大の取組みを後押しします。

### 担い手向け金融支援の拡充

#### 4. 担い手支援資金(愛称:アグリV)の拡充

「担い手支援資金(愛称:アグリV)」について商品性の見直しを行い、一般枠の融資取扱枠を22億円(現行対比+9億円)に拡充して、担い手の資金需要により一層応えていきます。

#### 5. 農業資金にかかる利子補給・保証料助成の継続

担い手支援資金(アグリV)の取扱額25億円と、農業資金にかかる保証料助成取扱額74億円を合算し、担い手向け金融支援策全体では99億円規模で、利子補給および保証料助成を実施いたします。

## Ⅱ-1 にいがた農業応援ファンド～2019年度取組み内容～

### 「園芸生産拡大支援事業」の創設(2019年度助成枠50百万円)

#### 創設趣旨

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手等を支援し、農業者の所得増大、農業生産の拡大と農業を通じた地域の活性化を図ることを目的として取り組みます。

| 事業名        | 助成対象         | 助成枠             | 助成内容  |
|------------|--------------|-----------------|---|
| 園芸生産拡大支援事業 | 担い手          | 40百万円<br>(信連拠出) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成する。</li> <li>・助成率30%、1件当たり上限30万円。</li> <li>・助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目等を考慮し、選定する。</li> </ul>                                |
|            | JA<br>(産地向け) | 10百万円<br>(全農拠出) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模園芸産地の育成による園芸生産の拡大に資する費用の一部を助成する。</li> <li>・本事業は、新潟県が実施する大規模園芸産地育成事業に取り組むJAとする。</li> <li>・助成額は、1JA当たり上限250万円。</li> <li>・助成枠を上回る申請があった場合、産地規模や戦略品目等を考慮し、選定する。</li> </ul> |

## Ⅱ－１ にいがた農業応援ファンド～2019年度取組み内容～

### にいがた農業応援ファンドの既存事業継続・拡充

#### 【2019年度助成枠】

| 事業名             | 助成内容  |
|-----------------|---|
| 新規・親元就農応援事業     | 助成枠20百万円(1件あたり上限20万円を助成)                                  |
| 商談会等販路拡大の活動支援事業 | 助成枠10百万円(国内:上限10万円、海外:上限50万円)<br>※1事業者につき国内2回、海外1回を上限とする。 |

#### 新規・親元就農応援事業

2016年度より継続してきた『親元就農応援事業』を、後継者への事業承継および新規就農の促進と定着に向けた後押しに繋げ、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的に、名称を『新規・親元就農応援事業』に変更して、①後継者を受け入れる親元農業者に加えて、②新たに就農する農業者にも助成対象を拡充します。

(助成額を上回る申請があった場合、申請者数で助成額を按分します。)

## Ⅱ－１ にいがた農業応援ファンド～2019年度取組み内容～

### 園芸生産拡大支援事業(詳細)①

| 項目              | 内容  |
|-----------------|---|
| 事業内容            | 園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手等に対し、その取組みに要する費用の一部を助成する。  |
| 助成対象期間          | 2019年4月1日～2020年3月31日  |
| 助成枠<br>(2019年度) | 総額50百万円(うち担い手向け支援40百万円、産地向け支援10百万円)   |
| 助成金額            | <p>&lt;担い手向け支援&gt;</p> <p>園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む際に要する費用の30%(千円未満切り捨て)以内とし、30万円を上限とする。ただし、飲食費、旅費等は除く。</p> <p>なお、行政から補助金等を受けた、または受ける予定がある事業にかかる費用は対象外とする。</p> <p>※本事業における助成は、1事業対象者につき1回を上限とする。</p> <p>&lt;産地向け支援&gt;</p> <p>①当年度、助成を受ける大規模園芸産地育成事業の事業費に対して(行政から補助金等を受けた、または受ける予定がある事業費から)、補助金等を差し引いた残額の1/2あるいは250万円のいずれか少ない額(税抜価格)。</p> <p>②前年度、助成を受けた大規模園芸産地育成事業に係る取組みに付随する費用の1/2あるいは250万円のいずれか少ない額(税抜価格)。</p> <p>※上記①②は重複申請できないものとする。ただし、飲食費、旅費等は除く。</p> |

※助成要件等の詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問い合わせください。



## Ⅱ-1 にいがた農業応援ファンド～2019年度取組み内容～

### 園芸生産拡大支援事業(詳細)②

| 項目     | 内容   |
|--------|--|
| 事業対象者  | <p>&lt;担い手向け支援&gt;<br/>新潟県内の農業者(法人を含む。)または農業者によって構成する組織を対象とする。</p> <p>&lt;産地向け支援&gt;<br/>新潟県が実施する大規模園芸産地育成事業に取り組むJAを対象とする。</p>   |
| 助成対象事業 | <p>&lt;担い手向け支援&gt;<br/>園芸生産の規模拡大や園芸生産への新規取組み等を対象とし、取組内容・必要額についてJAが適当と認め、かつ担い手サポートセンター(以下、「センター」という。)が審査し、県連・県本部等で構成するセンター運営協議会の承認を受けたものとする。</p> <p>&lt;産地向け支援&gt;<br/>新潟県が実施する大規模園芸産地育成事業および付随する取組内容・必要額について、JAが内容確認のうえ助成申請を行い、センターが審査し、県連・県本部等で構成するセンター運営協議会の承認を受けたものとする。</p> |
| 申請受付期間 | <p>&lt;担い手向け支援&gt;<br/>上半期:2019年4月1日～2019年5月15日(事業承認予定月:2019年7月)<br/>下半期:2019年10月1日～2019年10月31日(事業承認予定月:2019年12月)</p> <p>&lt;産地向け支援&gt;<br/>2019年4月1日～2019年4月30日(事業承認予定月:2019年12月)</p> <p>※助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目等を考慮し、選定する。</p>  |

※助成要件等の詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問い合わせください。

## Ⅱ－２ 担い手向け金融支援～2019年度取組み内容～

### 担い手支援資金(アグリV)・商品概要

2019年度は、担い手支援資金(アグリV)の一般枠を22億円(現行対比+9億円)へ増額し、農業と地域を支える皆様をより一層力強くサポートします。

| 項目             | 一般枠  | 農地取得枠               |
|----------------|--|---------------------|
| 融資対象者          | JAが担い手と認定した組合員等  |                     |
| 取扱期間           | 2019年4月1日から2020年3月31日まで  |                     |
| 融資枠            | 22億円   | 3億円                 |
| 資金用途           | 設備資金、中・長期運転資金  | 農地取得資金、借地料等支払       |
| 融資限度額          | 2,000万円  | 2,000万円             |
| 融資期間           | 1年以上10年以内(うち据置1年以内)  | 1年以上20年以内(うち据置2年以内) |
| 返済方法           | 元金均等年賦返済<br>返済日:任意の特定月の20日   |                     |
| 基準金利           | 借入後3年間 : 年1.75%<br>借入4年目以降 : 年1.68%  |                     |
| 保証料率           | 年0.32%または年0.23%  |                     |
| 補給・助成率         | 年1.57% ※融資金額が100万円以上で、JAバンク利子補給の対象となる場合  |                     |
| 実質金利<br>(保証料込) | 借入後3年間 : 年0.5%<br>借入4年目以降 : 年2.0%または年1.91%<br>※融資金額が100万円以上で、JAバンク利子補給の対象となる場合 |                     |
| 利子補給・保証料助成期間   | 借入日から3年間   |                     |

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問い合わせください。  
 ※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。  
 ※受付額が年間融資枠に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

## Ⅱ-2 担い手向け金融支援～2019年度取組み内容～

### 担い手向け金融支援・全体概要

**事業内容** JAから対象の農業資金をお借入した農業者の方々に、農林中央金庫およびJAグループ新潟が金利負担・保証料負担の軽減措置を行うものです。2019年度においては、担い手支援資金(アグリV)の取扱額25億円と、農業資金にかかる保証料助成取扱額74億円を合算し、担い手向け金融支援策全体では99億円規模で実施いたします。

**実施期間** 2019年度 **事業規模** 助成対象資金 99億円

|                | JAバンク利子補給<br>(農林中央金庫)   | JAグループ新潟  |   |               |         |
|----------------|---|---|---|---------------|---------|
|                |   | 利子補給  | 保証料助成   |               |         |
| <b>対象資金</b>    | 農業近代化資金、アグリV、アグリマイティー資金、農機具ローン、サポートA、スーパーS資金<br>JA飼料用米等対策資金   | アグリV  | 農業近代化資金、アグリV、アグリマイティー資金、農機具ローン、サポートA、スーパーS資金  |               |         |
| <b>資金使途</b>    | 農業生産に直結する資金(農業用施設・農機具取得・農地取得等)  | 全てのお借入が対象となります。   |   |               |         |
| <b>対象金額</b>    | お借入金額100万円以上(JA飼料用米等対策資金を除く)  | 全てのお借入が対象となります。   |   |               |         |
| <b>補給・助成率</b>  | 最大年1%   | 年0.25%  | 保証料相当額全額(最大年0.7% ※対象資金により、助成期間は変動します。)  |               |         |
| <b>補給・助成期間</b> | 農業近代化資金   | 借入当初3年間   | 借入全期間   |               |         |
|                | 借入当初5年間   |   | 借入全期間   |               |         |
|                | 農業近代化資金以外の資金  |   | 借入全期間   |               |         |
|                | 長期資金(借入期間1年超)   |   | 借入当初3年間   | 長期資金(借入期間1年超) | 借入当初3年間 |
|                | 短期資金(借入期間1年以内)  | 借入当初1年間   | 短期資金(借入期間1年以内)  | 借入当初1年間       |         |
| <b>留意点</b>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>商品にはそれぞれ下限利率があり、貸付条件等により補給率が異なります。</li> <li>利子補給期間中に延滞が生じた場合、延滞した元金は利子補給対象外となります。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>利子補給期間中に延滞が生じた場合、延滞した元金は利子補給対象外となります。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○農業近代化資金                             <ul style="list-style-type: none"> <li>一括前取方式による支払いに限りません。</li> <li>お借入時にお客様からは保証料を徴収せず、JAグループ新潟が保証料助成金相当額を直接基金協会にお支払します。</li> </ul> </li> <li>○農業近代化資金以外の資金                             <ul style="list-style-type: none"> <li>長期資金は分割後取方式による支払いに限りません。</li> <li>保証料助成期間中の毎年12月末時点で延滞している場合は、保証料助成対象外となります。</li> <li>お客様にて通常の保証料を一旦ご負担いただいた後、毎年まとめてお客様口座に入金されます(アグリVを除く)。また端末処理等によりご負担金額と同額とならない場合がございます。</li> </ul> </li> </ul> |               |         |

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問い合わせください。  
 ※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。  
 ※受付額が年間融資取扱枠に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

## Ⅱ-2 担い手向け金融支援～2019年度取組み内容～

| 助成対象資金               |                                | 補給・助成率                |                        | 補給・助成期間                                   | 年間融資枠   | その他   |
|----------------------|--------------------------------|-----------------------|------------------------|---|---|---|
|                      |                                | JAバンク利子補給<br>(農林中央金庫) | JAグループ新潟<br>利子補給・保証料助成 |   |   |   |
| 長期資金                 | 担い手支援資金<br>(アグリV)              | 利子補給<br>年1%           | 利子補給<br>年0.25%         | 借入当初<br>3年間                               | 25億円<br><small>(一般枠22億円<br/>農地取得枠3億円)</small>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・JAが担い手と認めた農業者が対象となります。</li> <li>・JAバンク利子補給のご利用には、お借入金額や資金使途等の一定の条件がございます。</li> <li>・条件が合致する場合、借入当初3年間は金利・保証料込の実質金利が年0.5%となります。</li> <li>・JA毎に年間融資枠を設定しております。</li> </ul> |
|                      | 保証料助成<br>年0.32%                |                       |                        |   |   |   |
|                      | 農業近代化資金                        | 利子補給<br>最大年1%         | 保証料助成<br>最大年0.47%      | 利子補給:<br>借入当初<br>5年間<br><br>保証料助成:<br>全期間 | 10億円  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・JAバンク利子補給のご利用には、お借入金額等の一定の条件がございます。</li> <li>・条件が合致する場合、行政からの利子補給等も含め、借入当初5年間は金利が実質0円となります。さらに保証料についても借入全期間0円となります。</li> </ul>  |
| 農機具ローン<br>アグリマイティー資金 | 利子補給<br>最大年1%                  | 保証料助成<br>最大年0.47%     | 借入当初<br>3年間            | 54億円                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・JAバンク利子補給のご利用には、お借入金額や資金使途等の一定の条件がございます。</li> </ul> |   |
| 短期資金                 | スーパーS資金<br>サポートA<br>アグリマイティー資金 | 利子補給<br>最大年1%         | 保証料助成<br>最大年0.7%       | 借入当初<br>1年間                               | 10億円  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・金利については、お近くのJA窓口までお問い合わせください。</li> </ul>  |

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問い合わせください。

※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。

※受付額が年間融資取扱枠に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

## Ⅱ-2 担い手向け金融支援～2019年度取組み内容～

### 農業近代化資金のお借入負担軽減に向けたステップ

#### ① 農業近代化資金のお借入(行政の利子補給)

- 借入希望時期(着工・購入時期)まで、3か月程度の期間がありますか？
- 経営改善資金計画(5年間)の作成を通じ、農業経営の向上に努めていただけますか？
- 「農地取得」のためのお借入ではありませんか？(農地取得のための資金は使途対象外です。)

#### ② JAグループ新潟による保証料助成

- 新潟県農業信用基金協会へ支払う保証料は、一括前取方式でしょうか？

Yes

Yes

#### ③ JAバンク利子補給

- 借入額が100万円以上でしょうか？

Yes

① 行政からの  
利子補給承認

② 借入全期  
間、保証料助  
成

③ 借入当初5年間、  
最大で年1%の利  
子補給

以上の3つを組み合わると・・・

>借入当初5年間における、金利・保証料の負担無し(=0円)  
>かつ、保証料は6年目以降も負担無し(全期間0円)

農業近代化資金の保証料については、お借入時にお客様からは徴収せず、JAグループ新潟が保証料助成金相当額を直接基金協会にお支払いします。

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問い合わせください。  
※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給期間終了後は、通常の金利をご負担いただきます。  
※受付額が年間融資取扱枠に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

## Ⅱ－２ 担い手向け金融支援～2019年度取組み内容～

### その他の農業資金・商品概要

| 資金名        | 資金の特徴  | 融資金額   | 融資期間                           |
|------------|--|--|--------------------------------|
| アグリマイティー資金 | 農地取得、農機具の購入、そして<br>運転資金まで！<br>あらゆる資金ニーズに対応できる<br>オールマイティーな資金です。                  | 事業に必要な資金の<br>100%  | 25年以内<br>(うち据置期間3年以<br>内)      |
| 農機具ローン     | 農機具の取得・修理にご利用いた<br>だけます！審査期間を短縮し、迅<br>速かつ簡便な利用を可能とした個<br>人専用のローンです。              | 1,800万円以内  | 1年以上10年以内<br>(うち据置期間2年以<br>内)  |
| サポートA      | 種苗代・肥料代などの農業経営に<br>必要な短期の運転資金にご利用い<br>ただけます。ご契約期間内であれ<br>ば、いつでもお借入やご返済が可<br>能です。 | 個人<br>1,000万円以内<br>法人・団体<br>3,000万円以内  | 1年以内<br>(条件を満たせば契<br>約更新が可能です) |
| スーパーS資金    | 認定農業者の経営の安定に必要な<br>短期の運転資金にご利用いた<br>だけます。  | 個人<br>500万円以内<br>(畜産、施設園芸の場合2,000万円以内)<br>法人<br>2,000万円以内<br>(畜産、施設園芸の場合8,000万円以内) | 1年以内<br>(条件を満たせば契<br>約更新が可能です) |

※金利やご返済方法、その他融資条件等、詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

※審査の結果により、ご希望に添えない場合がございます。

※その他、上記以外にも各種農業資金を取り扱っております。

# Ⅲ 商談会の開催

---

新潟県産農畜産物の販路拡大を目指し、新潟県や新潟県内の金融機関等と共催で、食品商談会等を開催していきます。

### Ⅲ 国内商談会の開催

#### 1 「うまさぎっしり新潟・食の大商談会」

2011年度より東京都内にて、県内JAや当会お取引先の農業法人・企業からご出展いただき、多種多様で魅力に満ちた新潟の「食」をPRしております。  
(2018年9月7日に開催済。2019年度は9月に開催予定。)

#### 2 JA・JFグループ北信越商談会

2010年より北陸3県で開催され、2015年に長野県、2017年に新潟県が新たに加わり、加工等6次産業化に取り組んでいる農業者・漁業者等の販路開拓をサポートしております。(2019年1月29日に石川県金沢市内で開催済。2019年度は2020年1月頃に開催予定。)

#### 3 「にいがた 食と総合ビジネス商談会 しょくBiz！」

第四銀行、北越銀行、新潟信用金庫との共催で、地域産業の活性化・地方創生の実現を目指し、情報の発信・取得および商談の機会を提供しております。(2018年5月16日に朱鷺メッセにて開催済。2019年度は5月22日に朱鷺メッセにて開催予定。)



耕そう、大地と地域の未来。

